



東京立川 ロータリークラブ

【司会進行】

SAA委員会 鈴木 誠委員

【開会点鐘】 中野裕司会長

【ロータリーソング斉唱】

『我らの生業』

【お客様の紹介】 中野裕司会長

【会長挨拶】 中野裕司会長

【幹事報告】 平井洋孝副幹事

【ニコニコ発表】

親睦委員会 金松誠司副委員長

【出席率の発表】

出席委員会 荒口仁副委員長

9月8日(金)	会 員 数	108名
	出 席 義 務 会 員	102名
	出 席 免 除 会 員	6名
	当 日 出 席 者	89名
	出席免除会員の当日出席者	2名
	出 席 率	85.58%
	8月25日の出席率	91.35% → 95.19%

【R情報の時間】

R情報・雑誌委員会 清水千春副委員長

【長寿例会】

司会 プログラム委員会 中島重夫委員

【閉会点鐘】 中野裕司会長

2017~2018年度 RIテーマ



ロータリー
変化をもたらす

2017~2018年度 国際ロータリー会長 イアン H.S. ライスリー

2017~2018年度 クラブテーマ

Be surprised!! Rotary!

「感動を忘れずに!」

東京立川ロータリークラブ
会長 中野裕司



例会時には必ずバッジをつけましょう

Weekly Report

2017.9.8 第2762回 例会



【会長挨拶】 中野裕司会長

今日は長寿例会という事ですので、「長寿」についてお話ししたいと思います。「長寿」とは長生きの意であります、この言葉が何歳からいつのかについては明確な定義がありません。日本大百科全書(ニッポニカ)に聞いてみますと・・・国により、時代により、男女別の性により、また生活環境によって寿命は異なってくるようです。ただ一般的には80歳以上を長寿とする場合が多いようです。日本では、平均寿命が男78.56歳、女85.52歳(2005年の生命表)だそうです。他の生物とは違い、人は110ないし120年が寿命の限界と考えられているようです。因みに一世紀を生き続けた100歳以上の人を「センテナリア」(Centenarian)とよび、今の日本では約3万7千人以上に達したようです。性別では男14%に対し女86%と女性の割合が圧倒的に多いようで女性の生命力の強さを感じます。人間に限らず、他の生物においてもメスがオスより長生きするのが一般的傾向で、種族保存の摂理にかなっているのでしょうか。「でも、ここにいる立川クラブのオスの皆様は是非長生きしてもらい、男の全国平均値を上げてもらいたいと思います。」それには、日常生活の中で炭水化物を少なく動物性タンパク、食物繊維を豊富に摂取して、邪魔にされるまで長生きして頂きたいと思えます。食生活以外の健康法としましては「物事にこだわらないよう心がける事」と言われています。これは個人差がありますので何とも言えませんが、自然に出来る人は幸せです。最後に長寿祝いの種類をお伝えします。昔は数え年でしたが、今は満年齢でお祝いするのが通例です。60歳…還暦、70歳…古希、77歳…喜寿、80歳…傘寿、88歳…米寿、90歳…卒寿、99歳…白寿、100歳…百寿(紀寿)、108歳…茶寿、111歳…皇寿、120歳…大還暦、ここまで生きられる方はいませんが、250歳…天寿です。立川RCのご長寿の皆様これからも元気に益々ご長寿であられますよう祈念致します。



中野裕司会長

【お客様の紹介】 中野裕司会長

中野隆右様(東京立川こぶしロータリークラブ)

野村芳樹様(東京昭島ロータリークラブ)



司会進行
鈴木 誠委員



ニコニコ発表
金松誠司副委員長



出席率の発表
荒口仁副委員長



【長寿例会】司会
中島重夫委員

【幹事報告】 平井洋孝副幹事

●9月5日火曜日18:00から、第5回多摩中G協議会がパレスホテル立川にて開催されました。●次週、9月15日の例会はガバナー補佐をお呼びしての全員クラブ協議会となります。例年通りの会場レイアウトとさせていただきます。理事・役員・委員長の皆様は、中央の席を用意させていただきますのでご出席の程お願いいたします。また会場は、4階ローズルームとなります。お食事の開始時間ですが、12:00から着席順とさせていただきますので、ご了承下さい。●9月13日親睦委員会の炉辺が、パレスホテル立川にて18:30から開催されます。●本日の例会終了後、第3回理事会が開催されます。理事役員の方はお集まり頂きますようお願い致します。



【ニコニコ発表】

親睦委員会 金松誠司副委員長

- 中野裕司会長 本日は長寿会員の皆様、誠におめでとう御座います。今後もますますご活躍ください。
- 敬老会御一同 本日は敬老のお祝いをクラブ主催で開催して頂き、また記念品も頂き感謝申し上げます。
- 田中宏明さん 長寿者の皆様本日はお目出度う御座います。これから益々のご活躍をお祈り申し上げます。
- 市原聖功さん 長寿会の皆様、お元気で何よりです。私も来年度はお仲間入りです。お手柔らかに願います。
- 安藤義治さん 長寿例会、長寿の方々お目出とうございます。今後益々のご活躍とご健勝を祈念します。来年は私も加わります。
- 宮澤公栄さん 前例会では、入会記念、婦人記念有難うございました。
- 亀田真理さん 長寿記念例会おめでとうございます。皆様の益々のご健勝をお祈り申し上げます。
- プログラム委員会一同 ご長寿会員の皆様、本日はおめでとうございます。是非、打ち合わせ通りをお願い致します!!

本日合計 44,000円 本年度累計 810,000円

【R情報の時間】

R情報・雑誌委員会 清水千春副委員長

今月9月は基本的教育と識字率の向上月間と、ロータリーの友月間となっております。基本的教育と識字率の向上については、RIの戦略的計画の中心をなす6つの分野の1つと位置づけ



られています。奉仕プロジェクトを考える際に、大変重要視されるものであります。識字率の向上に関しては当クラブにおいては、書き損じはがきの収集において、以前社会奉仕委員会が中心となって活動してきました。ロータリーの友については以前ロータリアンの3つの義務についてお話をさせていただきましたが、例会に出席する、会費を納入する、雑誌の購読となっています。雑誌の購読はまさにロータリーの友の購読であります。ロータリーの友は、RIが発行する「The Rotarian」の地方雑誌の位置づけとして日本語で発行されています。ロータリーの友の創刊は1953年1月、現在64年が経過しています。なぜロータリーの友が創刊されたかと言うと、1952年まで日本は一地区でしたが、東西で二地区に分割されました。この東西に分割された地区のコミュニケーションを図るため、またお互いの情報を知るためにこの雑誌が創刊されました。雑誌には横書きと縦書きがあります。横書きについてはRIの情報、また特別月間に関する情報、地域雑誌として掲載しなければならない情報が載っており、世界中のロータリアンが共有すべき内容をRIの指定記事と呼んでおります。横書きの目次に指定記事として3点あり、RI会長のメッセージ、ロータリー財団管理委員長の思い、トロント国際大会の案内ですので、是非ご一読をお願い致します。縦書きですが、第2750地区に東京中央新ロータリークラブの記事が掲載されており、総勢49名中男性9名、女性40名と圧倒的に女性会員の多いクラブとなっています。東京中央ロータリークラブでは210名の大クラブでありながら女性会員がいないという事で、15周年の際に女性が中心のクラブを発足させたらどうかという意見を基に誕生したという記事です。続いてロータリー情報ですが、本年度中野会長は、基本方針の中で「礼節の尊重」を掲げております。先月岡部委員長も申し上げておりましたが、会員同士は、敬意を表し尊敬の念を持って相手をお呼び頂きたいと思っております。くれぐれもお呼び捨てをする事の無いよう、ロータリアンとしてジェントルマンとして振る舞って頂きたいと思っております。また自身の菩提寺は臨済宗建長寺派流泉寺ですが、ここの住職が通夜告別式の際に必ず言われる事があります。「名前を間違える事ほど失礼な事はない」と幾度もきいておまして、名簿等活用して頂き、お名前を間違える事の無きようお願い致します。また国歌斉唱の際には伊藤平八朗さんや石尾典久さんのように国旗を仰ぎ見、またロータリーソングを歌う際は、歌詞ではなくロータリー旗を仰ぎ見て頂きますようお願い致します。

長寿例会 及び ご挨拶

昭和12年4月13日(火)生まれ 柘瀨晴夫さん
昭和12年3月21日(日)生まれ 並木光治さん
昭和12年3月18日(木)生まれ 星野良三さん
昭和12年3月1日(月)生まれ 町田 弘さん
昭和11年12月2日(水)生まれ 中村久夫さん
昭和11年7月22日(水)生まれ 渋谷幹雄さん
昭和11年2月14日(金)生まれ 中野均平さん
昭和9年4月1日(日)生まれ 馬場欽次さん
昭和3年11月7日(水)生まれ 石尾典久さん
昭和3年6月19日(火)生まれ 鈴木榮一さん
大正13年7月8日(火)生まれ 伊藤平八朗さん

〈新ご長寿会員ご挨拶〉

柘瀨晴夫さん

今回の長寿の中で一番若い柘瀨でございます。本日は盛大なお祝いをして頂き誠に有難うございます。御礼申し上げます。私は平成10年に鈴木榮一さんのご紹介を頂き入会致しました。そして前社長佐藤一郎さんが退任の際に「入会するしないは自由だが、とても良い会だよ」との言葉を頂き、入会させて頂く事を決めました。最初に配属されたのが、会報委員会でしたが、この仕事は週報を作る事でありまして大変な仕事でした。金曜の例会をテープに撮りそれを書き起こす作業でしたが、内容が長いと要約したりと土日返上して、月曜日の朝に当時副委員長の大竹さんの所に持って行くわけです。そこで温かくも厳しくチェックを頂きました。その後委員長の小佐野さんのご許可も頂いて、ようやく印刷に回す事が出来ましたが、人生においてこれほど仕事をした事はないのでは、と思うほどでした。お陰様で皆様のお顔を覚える事が出来ましたし、素晴らしい方々がいる事も分かり、またそれにプラスして炉辺も開催されますので、とても嬉しく思いました。特に中島富治さんとは席が隣りになる事が多く、実に記憶力が抜群であるだけでなく、とても博学でした。その中で佐渡島の相川という金山の町に行った事を話して頂いたことがありました。自身も越後の生まれでしたので佐渡金山にいた事があり、中島さんも相川に一年ぐらい滞在したようでした。その滞在先が自身の住んでいた場所と至近距離でありまして、町の描写の記憶が正確無比だった事を覚えております。またその滞在先



の主人は自身の小学校の教諭も兼ねておりまして、その宿屋の周りが子供達の遊び場だったので、もしかしたらどこかですれ違っていたのではないかとさえ思います。そして何故その地に滞在していたのかを質問したところ、当時は米ソの冷戦時代で米国がレーダー基地を作っており、佐渡の他、秋田男鹿半島含め4カ所設置したようで、その仕事で滞在されていたようです。こんな出会いもこのクラブであるからだと思いました。先々週の会長挨拶でサミュエル・ウルマンの青春の話をされておりまして、信念や希望を持っている間は若いのだと言われておりましたが、最近は失望を抱く事も多くありますので、それをなんとかはね除けて頑張っておきたいと思っておりますので、皆様にもお付き合い頂けましたらと思います。

並木光治さん

長寿例会という事で、お祝い頂きまして誠に有難うございました。今年80歳で皆様のお仲間に入れて頂いた訳ですが、もう少し頑張ってお後20年くらいはこの例会に参加したいと思っております。これからも皆様には長いお付き合いをお願いしたく、また奉仕の精神を忘れずロータリー活動に邁進して参りたいと思っておりますので、ご指導の程お願い致します。



町田 弘さん

本日は長寿例会を開催して頂き誠に有難うございます。今お話しをさせていただきました並木さんとは中学での一年間ご一緒させて頂きましたが、布施さんのご紹介で私と田中清次郎さんが平成16年に入会させて頂いた時、50数年ぶりに再会を致しました。現在80歳になりましたが、これを一言で申し上げると「感謝」という言葉しかございません。東京立川ロータリークラブ並びに会員の皆様が大変お世話になり、今日ロータリークラブで活動できるのも皆様のおかげだと思っております。65歳当時自身には病気もなく大変健康でありましたが、三田村先生に巡り会い、心房細動という難しい病気であると診断を受けまして、人生が終わるかと思われました。その後67歳の時に坂村さんと出会いましたが、その時70歳になったら仕事も引退しようとお話ししました。しかし70歳以降も仕事を続けるべきだという貴重なアドバイスを頂きまして今



日までやってきましたが、三田村先生にも様々なアドバイスを頂きました。規則正しい生活を送る事、お酒は一日一合、毎日多少でも運動する事、塩分を控える事等々ですが、一番重要な事はたばこを吸わない事でありました。以来私は一つを除いて真面目に先生の教えを実行しておりますが、その後も大高先生には三田村先生に代わってアドバイスを頂いたおかげで、今日まで元気にいられるのではと感謝申し上げます。ロータリーの皆様には今後も色々なアドバイスを賜りたいと思っておりますので、引き続き宜しくお願い致します。

中村久夫さん

本日は長寿のお祝い有難うございます。私は平成2年11月16日に、パスト会長の伊藤平八朗さんにご推薦頂き、入会させて頂きました。入会して一番嬉しかった事は、色々な業種の人達とお話しが出来る事でありました。入会した時に先輩から言われた事は「何事にもNOと言ってはいけない」という事でした。そして伊藤平八朗さんからのご推薦で、平成5年4月1日に立川少年センター、少年警察協助手を拝命し、更に平成8年12月22日に保護司の委嘱を受けました。また平成13年4月1日に少年指導委員を拝命し、定年まで、研修や実務に努めてきました。そのお陰で色々と人生の勉強などをさせて頂き、ロータリーと同じで「奉仕の心」を学ぶ事が出来ました。そして、クラブの指名委員会のご氏名を頂き、平成18-19年度、第47代会長を務める事になりました。パスト会長の市村さんに幹事をお願いし、その他理事役員・委員長を26名の方々にお願いし、皆さんに助けて頂きながらなんとか全うできました事、心より感謝しております。またその時の皆様には今も大変お世話になっております事、重ねて感謝致します。入会して良かったと思う事は、家内と外国のRCにメイキャップが出来た事で、とても楽しかったです。ニューヨークRCを初め8カ所のRCに行ってきましたが、どこのクラブでもロータリアンはとても親切で、面倒見も良く、楽しくて勉強になりました。今年も、7月11日にニュージャージー州の創立1921年のHoboken(ホボケン)RCに行ってきました。大変素晴らしい景色の港町で楽しかったですが、ここはマーロン・ブランド主演



の「波止場」という映画の撮影場所だとの説明がありました。そしてフランクシナトラの出生地との事で、街中にポスターが貼ってありました。蛇足ですが、第26代中村正孝は父親で、平成2年5月2日に亡くなりましたが、その時の幹事でパスト会長の高橋一朗さんと、当時の事務局員の金蔵さんに受付をして頂き、葬儀委員長を伊藤平八朗パスト会長に努めて頂いたご縁がきっかけで、その後も色々のご指導を頂きお世話になっておりまして、時の流れと歴史を感じております。有難うございました。

【ご長寿会員代表】 伊藤平八朗さん

もう4回目の成人式を終えた方々であります。本日の席を作って頂いた中野会長、先程お褒めの言葉を頂いた清水千春さんには改めて感謝申し上げます。「老馬却って駒となる」といいますので私は3歳の仔馬なのですが、私の信条は「老犬拳に吠えず」(老犬はいたずらに吠えず、年寄りの警告は素直に耳を傾けるという事)であります。もう93歳になりましたので、その節の「下げ」は司会者の中島さんの会社でやっていただいて、本葬も同じようにお願いしたいと思います。3歳の仔馬です。何を言うか分かりませんが、引き続き宜しくお願い致します。



第84回 多摩中グループ親睦ゴルフ大会開催

9月8日(金)に武蔵カントリークラブで、多摩中グループ親睦ゴルフ大会が開催されました。立川RC代表のみなさん、お疲れ様でした。



■ 事務局／東京都立川市曙町2-34-6 小杉ビル8階
【TEL】042-525-4046 【FAX】042-529-2666
【HP】<http://www.tachikawa-rc.org/>
【E-mail】ttrc8082@sepia.ocn.ne.jp

■ 例会場／東京都立川市曙町2-40-15 パレスホテル立川
TEL：042-527-1111
■ 例会日／金曜日 12：30点鐘
会長／中野裕司 幹事／田中太 会報担当者／安藤永一委員長